

学校運営協議会議事録

| | |
|-----|----------|
| 校名 | 府立阪南高校学校 |
| 校長名 | 照屋 篤 |

| | |
|---------|--|
| 開催日時 | 令和5年7月7日(金) 15:30~17:00 |
| 開催場所 | 校長室 |
| 出席者(委員) | 千葉 一夫委員長、撫 俊男副委員長、松村 隆委員 |
| | 小嶋 憲子委員(欠席)、塩川 加奈子委員、松本 幸治委員(欠席) |
| 協議資料 | 令和5年度学校経営計画、スクールポリシー(グラデュエーション・ポリシー素案) |
| 備考 | |

| | |
|--|--|
| 議題等(次第順) | |
| 協議 (1) 令和5年度学校経営計画および本校活動状況について (2) 令和6年度教科書選定状況について (3) スクールポリシー(グラデュエーション・ポリシー)の策定について 報告 (1) リーディングGIGAハイスクール(LGH)事業研究指定および1人1台端末活用について (2) 国際交流事業について(オーストラリア、ニュージーランド、台湾、韓国) その他 | |

| | |
|---|--|
| 協議内容・承認事項等(意見の概要) | |
| ○協議 (1) ・教員によるICT推進の活用を引き続き進めてほしい。 ・国際交流も復活していくとのこと。オンライン交流の実績もふまえ、国際理解教育のさらなる充実をお願いしたい。 (2) ・教科書の選定について了承する (3) ・グラデュエーション・ポリシーの素案について、育てたい人物像が明確になっていると思う。資質・能力の観点も明確に示すとよいのではないか。 ○報告 (1) ・LGH事業により、念願の電子黒板機能付きプロジェクタ配備が叶ったことは大変よかった。教員の活用事例・好事例をしっかりと共有・積み上げを行い、全教員で活用するようにして行ってほしい。 (2) ・令和5年3月にオーストラリア・パースへの語学研修を実施できたことは、大きな前進。 ・今年度、台湾(豊原高級中学)、韓国(プサン外国語大学)、ニュージーランド(タワカレッジ)と計画されている。コロナの影響で国際交流に関する学校教育自己診断の評価が昨年度まで高くなかった。これから徐々に取組みを加速し、回復できるとよい。 | |

| | |
|----------------|-------------------|
| 次回の会議日程 | |
| 日時 | 令和5年9月9日(土) 10:00 |
| 会場 | 府立阪南高等学校 校長室 他 |